

哲學研究究

第十九卷 第八册

第二百一十一號

昭和九年一月八日發行

辯證法的一般者としての世界 (承前)

文學博士 西田幾多郎

神と人間の問題 文學士 片山正直

人間の本質と人間學 (承前) 文學士 竹下直之

雜錄

京都帝國大學文學部 内部會哲學

京都哲學會規則

京都哲學會役員

文學博士

野 藤 貞

文學博士

井 勝 二

文學博士

植 田 素

文學博士

白 井 祐

文學博士

小 島 祐

文學博士

木 中 鬼

文學博士

田 羽 正

文學博士

九 井 俊

文學博士

田 上 了

文學博士

中 溪 俊

文學博士

波 羽 了

文學博士

山 多 俊

文學博士

和 内 英

文學博士

本 部 俊

文學博士

哲 得 精

文學博士

郎 立 元

文學博士

英 邦 誦

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達セんが爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一、毎月一回研究會ヲ開ク
- 一、毎年公開講演會ヲ開ク
- 一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一、委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ
於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
- 一、書記(一名)委員會ニ於テ嘱託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ贊同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得
學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會ス
ルコトヲ得
- 第七條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得、且ツ雜誌
『哲學研究』ノ配付ヲ受ク
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得、且ツ雜誌
『哲學研究』ノ配付ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

次 目 前 號

辯證法的一般者としての世界(承前)	文學博士 西田幾多郎
普遍に就いて.....	文學士 島津勤
人間の本質と人間學.....	文學士 竹下直之
新刊紹介、雑錄、彙報.....	

會告

一、本會へ入會希望者ハ京都府市西洞院七條南内外出版印刷株式會社内京都哲學會宛テニ規定ノ會費（前表紙裏二アリ）御納付ノ上御申込被下度候
 二、會員ニシテ轉居入退會等（編輯事務以外ノ一切）ノ事務ハ内外出版印刷株式會社内京都哲學會へ御通知被下度候
 三、會費ハ振替口座大阪營〇六六三番 内外出版印刷株式會社内京都哲學會宛テニ御拂込被下度候
 四、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書寄贈雑誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候

文學部 内
京都帝國大學

京都哲學會

昭和九年七月廿五日印刷本
行
昭和九年八月一日發行

第二百二十一號第十九卷
第八冊

編輯者 京都帝國大學文學部內
右代表者

印 刷 者

發 行 者

須 磨 勘 兵

兵 廣

篇

製復許不
載轉禁

發行所

本社 京都市下京區西洞院通七條南入
販賣所 東京日本橋區本銀町三ノ十四

内外出版印刷株式會社
振替口座 大阪三二九五五番
東京三九三一一番

京都市西洞院通七條南入
京都北小路通新町西入

註文規定期定價

冊		冊		冊		冊		冊		冊	
一	數	一	數	一	數	一	數	一	數	一	數
六	冊	金	四	拾	錢	金	壹	稅	錢	金	壹
二	冊	（前金）	金	四	拾	錢	不	申	受	申	受
一	冊	（前金）	金	四	圓	八	拾	錢	不	申	受

◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎
 會員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する件は
 内外出版印刷株式會社内京都哲學會へ御申込下され度候
 本誌の御註文はすべて代金郵稅共前金にて御送り下さ
 れ度く候
 振替貯金にて御送金の際は（振替大阪三九三一番東京
 三九三一番）内外出版印刷株式會社宛に願上候
 前金切れの場合に帶封に「前金切」の印章押捺致すべ
 きに付直に御拂込下され度候
 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付
 下され度候

廣告料

一頁 金 參 拾 圓 半頁 ハ 取 扱 不 申

賣捌所 (京都) (神戸) (大阪) (東京) 寶文館
 盛文館 館 館 上田屋 東海堂
 大川瀬文館 参文社